

# Mizuho Daily Market Report

2023/3/7

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	135.67	135.93	+0.06	▲0.26
EUR	1.0649	1.0681	+0.0046	+0.0072
AUD	0.6755	0.6730	▲0.0040	▲0.0009
SGD	1.3444	1.3451	+0.0001	▲0.0014
CNY	6.9181	6.9318	+0.0275	▲0.0123
MYR	4.4691	4.4783	+0.0010	▲0.0002
THB	34.41	34.70	+0.00	▲0.40
IDR	15306	15295	▲5	+25
PHP	54.85	54.86	+0.02	▲0.68
INR	81.64	81.92	▲0.05	▲0.93

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.958%	+0.6 bp	+4.4 bp
日本(10年)	0.506%	+0.0 bp	▲0.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.749%	+3.4 bp	+16.7 bp
オーストラリア(5年)	3.575%	▲10.5 bp	▲13.1 bp
シンガポール(5年)	3.312%	▲5.3 bp	▲9.1 bp
中国(5年)	2.693%	▲3.7 bp	▲2.7 bp
マレーシア(5年)	3.681%	▲2.3 bp	+3.1 bp
タイ(5年)	2.197%	+0.0 bp	▲0.5 bp
インドネシア(5年)	6.517%	▲3.7 bp	▲5.3 bp
フィリピン(5年)	6.106%	▲2.5 bp	+15.3 bp
インド(5年)	7.389%	+0.5 bp	▲3.1 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,431.44	+0.1%	+1.6%
N225(日本)	28,237.78	+1.1%	+3.0%
STOXX60(ユーロ圏)	4,313.78	+0.4%	+1.5%
ASX(オーストラリア)	4,334.66	▲0.1%	+0.1%
FTSTI(シンガポール)	3,239.31	+0.2%	▲0.7%
SSEC(中国)	3,322.03	▲0.2%	+2.0%
KLSE(マレーシア)	1,452.68	▲0.1%	▲0.2%
SETI(タイ)	1,606.88	+0.0%	▲1.3%
JKSE(インドネシア)	6,807.001	▲0.1%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,671.12	+0.2%	+1.1%
SENSEX(インド)	60,224.46	+0.7%	+1.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.59	▲0.5%	+1.9%
金	1,846.86	▲0.5%	+1.6%
原油(WTI)	80.46	+1.0%	+6.3%
銅	8,954.50	+0.0%	+2.0%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	136.70	—	138.20
EUR/USD	1.0500	—	1.0670
AUD/USD	0.6470	—	0.7290
USD/SGD	1.3400	—	1.3600
USD/CNY	6.8700	—	6.9900
USD/MYR	4.4600	—	4.5100
USD/THB	34.40	—	35.10
USD/IDR	15220	—	15400
USD/PHP	54.60	—	55.80
USD/INR	81.50	—	83.00

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (3)	=	Bear (3)
USD/SGD	Bull (3)	=	Bear (3)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は、136円近辺で取引を開始。先週末の流れを引継ぎ米金利がじりじりと低下したことや、週央に控える日銀政策決定会合への警戒感もあってか135円台半ばまで下落。ただ、同水準では買戻し意欲も感じられアジア時間引けにかけては135円台後半まで反発して海外時間へ。

アジア通貨はドル安が優勢となる中、概ね上昇となった。一方で、週央に予定されるパウエル議長の議会証言や金曜に予定される米雇用統計の発表等のイベントを控え、値幅は限定的。

欧州時間、アジア時間の流れを引き継ぎドル円は136円台前半まで上昇して米州時間入り。米州時間朝方は米金利が低下する中、ドル売りが先行し、135円台半ばまで反落。しかしその後は米金利が徐々に上昇する展開に136円近辺まで戻す展開。米州時間午後後も金利上昇を受け堅調に推移し136円台前半で取引を終了。

## 【金利】

米債利回りは前日比横ばい圏でクローズ。重要指標等の材料には乏しかったものの、米州時間朝方は前週末の流れを引き継ぎ債券は買いが優勢となるも、目先のIG債の起債が目立つとの声もある中、今週のパウエルFRB議長の議会証言への警戒感も強く売り戻され行っていく展開。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。先週金曜からの米金利低下の流れも一服しつつある中、ドル円は底堅く推移するか。一方で、今週は豪中銀や日銀の政策会合に加え、パウエル議長の議会証言や米雇用統計等のイベントを多く控え、様子見ムードが強まる中、値幅は限定的となると予想。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額  
(日本) 国債入札(30Y)  
(アジア) 1月 豪 貿易収支  
(アジア) 2月 インドネシア 外貨準備高 / 対外純資産  
(アジア) 2月 シンガポール 外貨準備高  
(アジア) 2月 タイ CPI  
(アジア) 2月 タイ 消費者信頼感  
(アジア) 2月 フィリピン CPI  
(アジア) 2月 フィリピン 外貨準備高  
(アジア) 2月 中国 貿易収支 / 外貨準備高  
(アジア) 2月 豪 外貨準備高  
(アジア) 4Q 韓国 GDP(速)  
(アジア) 休場 インド  
(アジア) 豪 金融政策会合  
(欧州) 1月 独 製造業受注  
(欧州) 1月 西 鉱工業生産  
(欧州) 2月 英 BRC既存店売上高  
(欧州) 4Q キリジャ GDP  
(米国) 1月 卸売在庫(確)  
(米国) 1月 消費者信用残高  
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。